

# 塾長

に聞く

ベスト学習会  
(大阪府枚方市)

石川忠広 代表



石川忠広 代表

教えるだけから脱却。  
生徒の弱点を把握して  
習得させる塾教育へ

大阪府枚方市にあるベスト学習会は、小中学生が対象の学習塾です。それまで、生徒が時間内に教えたことをできるようにになったか確認しなかったという石川先生。個人ごとに「弱点を分析し、それに対応したテストを自動的に作成できる「吉備学習システム」を導入して、2007年4月から新たに個別指導会を設けています。弱点克服に特化した「吉備学習システム」を用いたことで、生徒たちにとってのよい変化が見られたのが、石川先生にたずねてみました。

## 「教える」だけから「習得させる」まで

今までの塾教育は、時間内にできるだけ多くのことを、丁寧にわかりやすく「教える」ことでした。教えたあとの「習得する」という作業は、当然のことながら生徒たちの自主的な作業です。塾側はテストなどを用いてチェックするだけで、習得するまでのサポートに不

備がありました。

勉強のやり方というのは人それぞれで、授業を受けただけで、自分で勉強して習得できる人もいれば、授業を受けてもどう勉強すればいいのかわからない人もいます。

まず教えるべきなのは、「わかる喜び」と「できる楽しさ」でしょう。個別指導を受けても、大手進学塾に通っても、成績が上がるとは限らないのは、生徒にこの二つを教えるのが非常に難しいからです。教わったことができるようになって、初めて勉強の喜びと楽しさを実感することができます。

「吉備学習システム」は、生徒ができなかった問題を記憶し、同じ問題が頻出で新しく

テストを自動的に作成してくれます。指導とテストがすぐに行えるので、生徒たちはその日のうちに教わったことができるようになり、勉強することの喜びと楽しさを知ることができるようです。

## 「吉備学習システム」を導入して

ベスト学習会が個別指導を取り入れたのは2007年4月です。まだ一年に満たない取り組みですが、中には同年4月から入塾して11月時点までで偏差値一〇以上の伸びを見せた塾生もいます。「吉備学習システム」と相性がよかったこともあるのですが、それ以上に徹底的な弱点克服が自信へとつながり、やる気と集中力を高めた結果だと思えます。

また、テストには必ず生徒の名前が印字されています。つまりその生徒専用のテストであるということです。通常のテストと異なり、誰かと比べられるということがないので生徒たちも安心できるのでしょう。小さなことですが、生徒たちのプライドを配慮していることも、このシステム

の強みと言えます。

## 生徒たちに訪れる変化

自信とやる気を手に入れた生徒たちは、何事にも自主的に取り組んでいきます。ベスト学習会では中学校の定期テスト対策を無料で実施しているのですが、試験前の土曜日や日曜日に、生徒たちが進んでやって来るのです。一人あたり、月間五〇〇枚以上のぼるプリントをこなすのも、向学心と学習意欲が高い状態で維持されるからです。

今後も「教える」だけの塾教育ではなく、一人ひとりが「できる」ようになるまでのバックアップを大切にすることで、生徒の学力向上だけではなく、生徒の努力への称賛を忘れずにいきたいと思っています。



機能的で明るい教室

31 ◆ジー・コミュニケーション、NOVAをFC展開、4月から、直営率5割目標◆経営破綻したNOVAの英会話教室事業を引き継いだジー・コミュニケーション（名古屋）は、NOVAのFC展開を始めると発表した。4月1日にFC教室の第1